

# 決算報告書

第17期（令和2年度）

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

国立大学法人九州工業大学

# 令和2年度 決算報告書

国立大学法人 九州工業大学  
(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,105	5,162	57 (注1)	
施設整備費補助金	514	351	△ 163 (注2)	
補助金等収入	261	530	268 (注3)	
大学改革支援・学位授与機構交付金	25	50	25 (注4)	
自己収入	3,655	3,405	△ 249	
授業料、入学金及び検定料収入	3,298	3,062	△ 235 (注5)	
雑収入	357	343	△ 13 (注6)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,363	1,408	45 (注7)	
目的積立金取崩	0	10	10	
計	10,924	10,919	△ 5	
支出				
業務費	8,754	8,275	△ 478	
教育研究経費	8,754	8,275	△ 478 (注8)	
財務費用	5	6	0	
施設整備費	539	401	△ 138 (注9)	
補助金等	261	363	101 (注10)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,363	1,289	△ 73 (注11)	
計	10,924	10,336	△ 587	
収入－支出	-	582	582	

## ○予算と決算の差異について

(注) 金額は百万円未満を切捨てておりますので、合計金額と一致しないことがあります。

- (注1) 授業料免除等実施経費の追加交付等により、予算額に比して決算額が57百万円多額となっております。
- (注2) R2当初:研究棟改修事業につきまして、電気工事の不落等により、工事開始時期が遅くなった為、166百万円の差額が生じております。また、補正予算の支出(3百万)によりトータル163百万円の差額となっております。
- (注3) 授業料等減免費交付金をはじめとする補助金等の追加交付により、予算額に比して決算額が268百万円多額となっております。
- (注4) 事業実施を早め、翌年度分の交付を先行して受けたため、予算額に比して決算額が25百万円多額となっております。
- (注5) 休学者の増などにより、予算額に比して決算額が235百万円少額となっております。
- (注6) 間接経費等研究関連収入および財産貸付料収入等による収入が見込みを下回ったため、予算額に比して決算額が13百万円少額となっております。
- (注7) 受託研究及び共同研究による収入が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が45百万円多額となっております。
- (注8) 経費節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が478百万円少額となっております。
- (注9) 注2に示した理由により、予算額に比して決算額が138百万円少額となっております。
- (注10) 注3に示した理由により、予算額に比して決算額が101百万円多額となっております。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金166百万円が含まれており、本補助金を授業料等免除に使用した結果、補助金等の収入と支出に差額が生じています。
- (注11) 経費節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が73百万円少額となっております。